

交通ちば



VOL. 453

平成 28 年 2 月 1 日



千葉県交通安全活動推進センター
公益財団法人千葉県交通安全協会

「交通安全県ちば」の実現を目指して

～交通安全活動を県内各地で展開～

高齢者に



流山交通安全協会

高齢者宅を訪問して安全指導を行う。

子どもたちに



南総交通安全協会

南総公民館まつりで街頭指導活動を行う。

運転者に



市川交通安全協会

大洲防災公園前で運転者にシートベルト着用を呼びかける。

自転車利用者に



千葉東交通安全協会

千城台駅周辺で自転車の安全利用を呼びかける。

平成27年度 交通指導員研修会を開催

千葉県交通安全協会が主催する平成27年度交通指導員研修会が、12月中、野田市、いすみ市、多古町、千葉市の4会場で開催されました。

交通指導員は県内で3000人を委嘱しており、この研修会は、新任の交通指導員が、交通事故防止活動の基本理念を理解し、街頭活動要領等を実践的に学ぶことを目的に毎年開催されているものです。研修内容としては、県協会総務部長による「交通指導員の任務及び活動要領」、県警交通総務課担当官による「街頭活動要領」のほか横断歩道を安全に横断させる動作を学びました。

また、最後に幹事協会からの活動事例発表などを行い、交通事故防止活動を行う地域のリーダーとして、341人が熱心に学びました。

研修会における県協会椎名専務理事の挨拶
(12月1日・鴨川会場)



横断旗の使い方を学ぶ交通指導員
(12月3日・多古会場)



講義の受講状況
(12月2日・いすみ会場)



県警本部伊藤調査官による交通安全活動の講話
(12月8日・千葉会場)



県民を交通事故の惨禍から守るために

平成27年中の交通指導員の活動状況

年間 約1万4千回の出勤

- 駐車対策 507回 2871人
- 安全教育 1027回 3263人
- ・児童 1027回 3263人
- ・一般・高齢者 340回 1225人
- 自転車教室 477回 1532人
- 祭礼交通活動 1262回 7217人
- 街頭活動
- ・チャイルドシート 321回 2131人
- ・シートベルトの着用指導 6115回 37506人
- ・街頭監視 1496回 3269人
- ・街頭広報 1253回 8793人
- 各種イベント
- 会議・研修会等 1024回 6838人
- 出勤回数総数 13822回
- 出勤人員総数 74645人

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全安全ボランティア活動に活用されています。



多古町 いきいきフェスタ多古で交通安全の啓発活動を行った。



浦安 さくら通り交差点でチラシと啓発物を配り自転車のルールとマナーを呼びかけた。



千葉東 千葉東警察署構内にて横断旗の使い方講習を行った。



銚子 南小川町のスーパーカスミでチラシと啓発物を配り交通指導を行った。



松戸東 反射糸を使った苺のブローチを窓口に置いて交通事故防止を呼びかけた。



千葉西 美浜文化ホールで合同表彰式を行った。



茂原 長南フェスティバル会場で交通安全ポスターの表彰を行った。



野田 野田市立中央小学校で自転車の正しい乗り方コンテストを行った。



千葉南 土気プランニューモール店前交差点で3ライト運動の広報活動を行った。



一宮 一宮中央公民館で交通安全指導を行った。



流山 流山おおたかの森駅前広場で出動式を行った。



市川 市川市役所前でチラシの配布と反射材の取り付けを行った。



いすみ いすみ警察署で出動式を行い、街頭活動へ出動した。



印西 白井ふるさとまつり会場でシートベルトコンビンサー衝撃体験を行った。



行徳 妙典まつりの会場で交通安全指導を行った。

各地の交通安全活動ニュース



富津 大佐和自動車教習所でタイヤの重要性の講習を行った。



君津 君津市内箕輪公園周辺道路で啓発活動を行った。



市原 上総更級公園で交通安全広報啓発活動を行った。

③・ライト運動 実施中 夕暮れ時から夜間の交通事故防止

1. ライト(前照灯): 早めのライト点灯、小まめな切り替え

- 早めの点灯により、歩行者等が車を発見しやすくなり、また、道路を横断するときなどの判断の誤りを防止することができます。
- 対向車がないときは、小まめにライトを上向きにして歩行者、自転車の早期発見に努めましょう。



※前照灯の下向きは「すれ違い用ライト」、上向きが「走行用ライト」です。

2. ライト・アップ(目立つ): 反射材、LEDライト等の活用

- 歩行者・自転車は、反射材やLEDライト等を身につけ、目立つようにしましょう。



3. ライト(右): 右からの横断者にも注意

- 交通死亡事故で最も多いのは、車から見て右側から横断してくる歩行者との衝突です。道路の右側にも注意を向けて走行しましょう。



「3ライト運動」を推進して交通事故を防止し、

太陽(サン)のように明るく、幸せな人生を送りましょう。

飲酒運転根絶のための「ハンドルキーパー運動」推進中!



交通安全協会では、飲酒運転による悲惨な交通事故を根絶するため、「ハンドルキーパー運動」を推進中です。

ハンドルキーパーとは、自動車で飲食店などに行く場合に、お酒を飲まずに仲間を安全に自宅まで送り届ける人のことです。

ドライバーの皆さん、「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加、ご協力をお願いします。

■ ワンポイントアドバイス

春はそこまで。でも油断は禁物。路面凍結、降雪に注意

三寒四温を繰り返しながら春が少しずつ近づいています。しかし、この時期、朝晩の急な冷え込みで路面が凍結することがあります。特に、山間の山の陰、橋上、そして都市部のビルの陰は路面が凍結していることがあります。また、不意の降雪に見舞われることもあります。気候温暖な千葉県の運転者が、普通タイヤで雪道を走行するのは無謀な行為です。雪が降ったら車を運転しての外出は控えるようにしましょう。

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
http://www.chiba-ankyoo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

